# 中学生向け

## 長 い 冬



ローラ・インガルス・ワイルダー／作
谷口由美子／訳
岩波書店

ローラたち一家が住む大草原の小さな町を、長く厳しい冬がおそう。家族のきずなを深め力強く生きるアメリカ開拓時代のある一家の物語。

## 荻野吟子とジェンダー平等



堺正一／著
玉川大学出版部

女性の尊厳を守るために医師への道をめざした荻野吟子は、困難を乗り越え日本で最初の女性医師になりました。

## 五感の力でバリアをこえる
### わかりやすさ・ここちよさの追求



成松一郎／著
大日本図書

私たちの五感の面白さや可能性から、一人ひとり異なる「感覚の多様性」。どのようにバリアをこえているかを紹介します。

## びんの悪魔



R・L・スティーブンソン／作
よしだみどり／訳
磯良一／画
福音館書店

どんな願いも叶えてくれる悪魔のびんを買ったケアウエ。しかし、このびんは、売る前に死ぬと地獄行きになるという恐ろしいびんだった。

## 巨大おけを絶やすな！
### 日本の食文化を未来へつなぐ



竹内早希子／著
岩波書店

しょうゆや酒など、日本の伝統調味料づくりに欠かせない巨大おけ。それが絶滅の危機に瀕している。「木桶職人プロジェクト」を立ち上げた人々の熱いドキュメンタリー。

## 牧野富太郎
### 日本植物学の父



清水洋美／文
里見和彦／絵
汐文社

牧野富太郎は、「日本の植物学の父」と呼ばれ、数多くの新種を発見、命名を行いました。94年の生涯をかけて、研究にあけくれた人生を描きます。

## 窓　まど



小手鞠るい／作
小学館

中学２年生の窓香のもとに、ある日アメリカから小包が届く。それは幼い頃生き別れたまま亡くなった母からのメッセージだった。

## ぼくたちのスープ運動
### 小さな思いやりが世界を変える！



ベン・デイヴィス／作
渋谷弘子／訳
評論社

一日ひとついいことをしているぼくは、ある日ホームレスの男性にスープをあげた。その行動は思わぬことから「スープ運動」として広がった。

## レモンの図書室



ジョー・コットリル／作
杉田七重／訳
小学館

本が大好きなカリプソンは、パパと二人で暮らしている。「強い心を持たなくてはいけない」とパパは言うが…。

## 蝶の羽ばたき、その先へ



森埜こみち／作
小峰書店

ある日突然耳なりがして、左耳が聞こえなくなった。受け止めきれない現実、友達にも言えない。どうしたらいいかわからないまますごしたある日…。

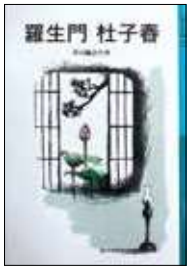
## ウシのげっぷを退治しろ
### 地球温暖化ストップ大作戦



大谷智通／著
小林泰男／監修
旬報社

ウシのげっぷに含まれる「メタン」は、二酸化炭素の25倍の温室効果！？メタン削減の秘密兵器とは、意外なあの食べ物の殻だった。

## 羅生門　杜子春



芥川龍之介／作
岩波書店

時は平安。雨に降られ、行き所のない下人が羅生門へやってきた。一夜を明かそうと楼へ上った先で下人が見たものは…。

## 手で見るぼくの世界は



樫崎茜／作
くもん出版

視覚支援学校に通う、春から中学一年生の佑と双葉。それぞれの困難を乗り越えて踏み出すまでを描いた物語。

## 少女と少年と海の物語



クリス・ヴィック／著
杉田七重／訳
東京創元社

嵐で遭難し、たった1人で漂流していたビルは、同じ様に漂流する少女を発見した。自分の事は話さないアーヤ。2人は生きて帰れるのか？


## 熊谷市立図書館

熊谷図書館 ☎048－525－4551　妻沼図書館 ☎048－588－6878
大里図書館 ☎0493－36－1126　江南図書館 ☎048－536－6303

URL https://www.kumagayacity.library.ne.jp/



2023年7月発行



「図書館でおすすめする子どもの本」は、17,000部作成し、印刷・製本にかかる費用は、1部当たり７円です。